



竜北通信

自学感動

甲斐市立竜王北中学校

学校だより

発行 校長 青柳 香

令和7年度 No. 11

2026. 2. 20

■ 「北中文化」を誇りに、未来を拓く探究の学び

立春を過ぎ、暦の上では春を迎えましたが、生徒たちは今、今年度の学びの集大成に向けて力強い歩みを見せています。本年度、本校では「魅力ある学校づくり」を教育活動の根底に据え、特に「総合的な学習の時間」において、三年間を見通した学びの充実に努めてまいりました。



* 三年間で紡ぐ「知の体系」と、本年度の深化

本校の「総合的な学習の時間」は、一学年での「発見」、二学年での「模索」、三学年での「結実」という、発達段階に合わせた体系的なステップを伝統的に大切にしています。本年度は、この三年間の一貫した流れを土台としつつ、特に三年生の学習内容においてさらなる深化を図りました。

これまでの「日本文化」への理解に加え、新たに「甲斐市への提言」と「竜王北中の魅力発信」を活動の柱として組み入れたのです。「自分たちの住む街をより良くするために何ができるか」を考え、市へ提言をまとめる。そして、「母校の伝統をどう引き継いでいくか」を自らの手で形にする。これらの活動は、生徒たちが一人の市民として、また北中の一員として、社会や組織に主体的に関わろうとする姿勢を養うための重要な試みです。

* 「誇れる文化」の継承を信じて

左の写真に掲げたのは、まさにその三年生による「竜王北中の魅力発信」の成果です。ここには、私が今年度伝え続けてきた「北中文化の継承」という願いが、生徒たち自身の言葉で表現されています。



本年度、私はさまざまな場面でこの言葉を投げかけ続けてまいりました。もちろん、私の語る理想が、生徒たちの等身大の実感として重なり合うまでには、まだ時間が必要かもしれません。私自身の願いも、生徒たちの心も、今はまだ道半ばであると感じています。しかし、成果物の中に宿る「自分たちの学校を大切にしたい」という「誇れる文化」への意識は、少しずつ、しかも確実に芽生え始めています。校長としての願いが、生徒たちの活動の中に断片的にでも現れ始めたことは、本年度の大きな一歩だと受け止めています。

* 「当たり前」の生活」に宿るすばらしさ

自らの問いを深め、自分の思いを表現し、他者に認めてもらう。このプロセスは、生徒たちの中に「自分も社会や学校の役に立てる」という確かな「自己有用感」を育みます。二年生の「先輩に聞く会」(右上写真)や、一年生の「薬物乱用防止教室」(右下写真)で見せた真剣な学びの姿勢。こうした「当たり前」の生活にある北中文化のすばらしさを、生徒自身が誇りに思える学校でありたいと強く願っています。



本校での学びを種として、生徒たちがそれぞれの未来で自分らしい花を咲かせられるよう、これからも地域・保護者の皆様と共に、誠実に教育活動を積み重ねてまいります。

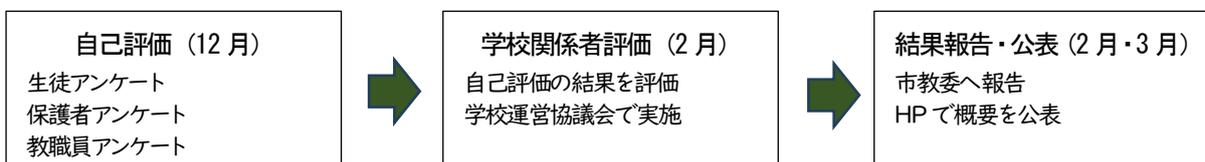


■ 第3回竜王北中学校運営協議会を開催

2月4日に第3回学校運営協議会を開催いたしました。

当日は、学校評価について活発な意見交換が行われ、有意義な時間となりました。

会議の結果につきましては、学校関係者評価の結果および自己評価とあわせて、本校ホームページにて3月末までに掲載する予定です。なお、会議でいただいたご意見等は、今後の学校運営における貴重な資料として活用してまいります。本校における学校評価の流れは、以下のとおりです。



■ 新入生説明会を開催



2月5日、令和8年度新入生保護者説明会を体育館にて開催しました。

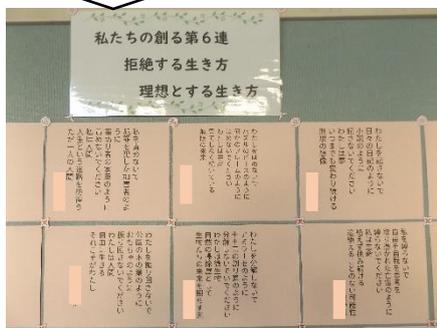
説明会は、2年生による歓迎の合唱「青葉の歌」から始まりました。来年度、最上級生となる2年生の歌声は、「北中を引っ張っていく決意と覚悟」が伝わってくる、力強く伸びやかなもので、6年生やその保護者の皆様にも、しっかりと届いたようです。

続いて、学校生活の様子や生徒会活動について、新生徒会本部による寸劇を交えた紹介があり、生徒指導主事や養護教諭など、各担当からの説明も行われました。当日は、インフルエンザによる学級閉鎖の影響で参加できない学級もありましたが、オンラインでの配信を通じて対応しました。後半には、昨年度から始まった体験授業（本年度は「英語」と「国語」）に取り組んだり、校内を見学したりと、6年生たちは2か月後に迫った中学校入学に向けて、気持ちを新たにしている様子でした。

体験授業後には「楽しかった」と笑顔で話す姿も見られ、不安が和らぎ、春の訪れを楽しみにする気持ちが感じられる機会となりました。なお、当日参加できなかった学級には、2月13日（金）に小学校を訪問し、出前授業を実施しました。



3年生の詩から、一人ひとりの心の声がまっすぐに伝わってきます。



■ 春を待つ風景



1階の廊下には、絵馬が飾られています。



家庭での学習習慣を身につけようと、仲間や先輩の実践例が紹介されています。



3階の廊下には、「1学年の皆さんが大切にしたい竜王北中の伝統」が掲示されています。



By Us, For Us プロジェクト		【2年次生】～僕たちのために～	
1. 目標設定	2. 計画立案	3. 実行計画	4. 振り返り
5. 評価	6. 発表	7. 表彰	8. 総括

2階の廊下には、『～僕たちの手で、僕たちのために～』と題したプロジェクトの掲示があります。間もなく最高学年となる2年生が、自分たちの目指す姿に向かって、すでに歩みを始めています。

■ お願い

○夜間や早朝、休日に緊急に連絡を取りたい場合は甲斐市教育委員会学校教育課(Tel 055-278-1696)へご連絡ください。後ほど学校から折り返し連絡がいくことになっています。詳しくは4月11日付15日配信した安心メールでご確認ください。

*お子様のことで何かありましたら学校へ連絡をお願いします。

●本校連絡先 甲斐市立竜王北中学校 〒400-0118 甲斐市竜王420
TEL 055-279-7200



※「本校 HP」でも、各種の情報をお伝えしています。

※ 部活動に関して、欠席等の緊急連絡は、顧問の指示に従ってください。

本校HPはこちらからでも入れます。